

効率的な下水道ストックマネジメント計画策定支援に関する調査検討

調査研究年度：2018年度

健全化・老朽化対策

地方公共団体との共同研究等

【調査・研究目的及び成果】

下水道施設の改築に関する交付金の交付対象は、平成28年度より「下水道ストックマネジメント計画」に基づくものに限定されたが、市町村における計画策定の取り組みは進んでいないのが現状である。そのため、多くの都道府県において、市町村の計画策定支援の取り組みが行われている。

本研究では、これらの取り組みの一環として、埼玉県及び茨城県と協力し、計11市町村組合を対象に勉強会形式による下水道ストックマネジメント計画等策定支援を行い、そこで得られた知見と課題を整理した。

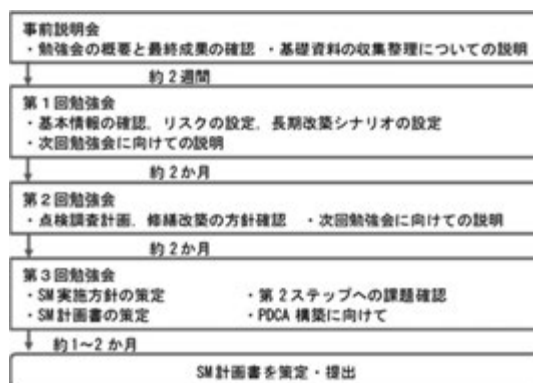


図-1 勉強会スケジュール

【検討結果の概要】

(1) 勉強会の開催

勉強会を3回開催し、ストックマネジメント計画(SM計画)の策定を行うものとした。(図-1)

(2) 策定項目と役割分担

初めてストックマネジメントを実施する市町村を想定した簡易な内容とし、「ストックマネジメント実施方針」、「ストックマネジメント計画」を策定した。県、市町村組合、下水道機構の役割は表-1の通りであった。

表-1 勉強会での役割分担

項目	市町村組合の役割	下水道機構の役割	県の役割
施設情報の整理	<ul style="list-style-type: none"> 下水道計画の諸元整理 ヒトモノカネの自己評価 主要な管きよの資産整理 管きよの腐食が懸念される箇所の整理 処理場ポンプ場の主要資産の整理 過年度整備済み資産の数量と費用の整理 	<ul style="list-style-type: none"> 「ヒト(執行体制)」「モノ(施設管理)」「カネ(経営管理)」の当該自治体値と類似他団体比較値の整理 資産整理内容の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会の開催 検討内容への助言 質疑応答 県内事例紹介 など
リスク評価	<ul style="list-style-type: none"> 重みづけ評価の方針決定 	<ul style="list-style-type: none"> リスク評価の計算 	
長期的な改築シナリオ設定	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理方針(シナリオ)の選定 	<ul style="list-style-type: none"> 管きよ4シナリオ、処理場ポンプ場2シナリオの検討 	
点検・調査計画	<ul style="list-style-type: none"> 主要な管きよの点検調査済み施設の整理 	<ul style="list-style-type: none"> 点検調査頻度の検討 主要な管きよの点検調査計画案 長期的シナリオからの必要調査量 	
修繕・改築計画	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画等、別途検討による改築資産の整理 	<ul style="list-style-type: none"> 計画書反映内容の整理 	
SM計画書	<ul style="list-style-type: none"> 計画書の作成 県への提出 	<ul style="list-style-type: none"> 計画書の作成支援 	

【特徴等】

勉強会形式でSM計画を策定することによるメリットとして、参加団体の取り組みや考え方を参考に策定できることが挙げられる。また、職員自ら作業を行うことで、PDCAによる継続的な取り組みに向けた第一歩として現状を把握し、今後の取り組み(ブラッシュアップ)につなげることができる。(表-2)

表-2 簡易なSM計画でわかることと今後のブラッシュアップで対応すべき事項

簡易なSM計画でわかること	今後のブラッシュアップで対応
<ul style="list-style-type: none"> 下水道事業の課題を把握できる。 長期的な改築需要の概算費用を把握できる。 主要な施設のうち、概略の点検調査方針を策定できる。 次のステップへの取り組みに向けた検討事項を把握することができる。 勉強会参加団体が意見交換しながら検討できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 主要な施設以外の施設の資産整理、リスク評価、点検調査計画、改築計画 点検調査やLCC検討に基づく改築・長寿命化診断 アウトプットとアウトカムの設定 「リスクと費用」「どの施設をいつ改築するか」を踏まえた中長期的改築需要

・研究体制：(埼玉県)熊谷市、志木市、久喜市、蓮田市、小川町、横瀬町、神川町、毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合、(茨城県)桜川市、城里町、東海村、(公財)日本下水道新技術機構

問い合わせ先：研究第一部 小川 文章、後藤 雅子、金井 秀樹、山口 真人【03-5228-6597】

キーワード

ストックマネジメント